

中富小だより

所沢市立中富小学校 学校通信第7号
令和2年9月1日発行

学校教育目標

「なかよく かしく たくましく」

三つの約束

- あいさつ
- 整理整頓
- 時間を守る

1年生	41名	4年生	42名
2年生	42名	5年生	57名
3年生	51名	6年生	59名
児童数	5組		6名
全校児童数	298名		

子ども達よ輝け、運動会の開催をめざして

校長 仲田 智宏

昨日より給食が始まり、厳しい残暑の中ではありますが、子ども達は通常日課の生活を送っています。

新聞報道によれば、未だ感染拡大は終息しないものの、長期の臨時休校などは行われていない様子です。今後、たとえ数日の学級閉鎖等があったとしても、緊急事態宣言のときのように完全に学校が閉まることがないことを祈ります。なぜなら、学校に居る子ども達は目を輝かせています。暑い中でも校庭で遊び、笑顔です。子ども達に聞くと、学校は楽しいと答える子が圧倒的に多いのです。

文部科学省の令和2年8月6日「学校の新しい生活様式 Ver.3」によれば、学校においても「3密」と「大声」に注意することが必要と示されています。さらに、各教科等でリスクが高い活動として、音楽科の合唱や楽器演奏、家庭科の調理実習、体育科の近距離で組み合ったり接触したりする運動、などが示されています。感染状況については地域差があるところですが、この通知に示されることを根拠に各行事について判断しております。

まず、10月3日(土)予定の運動会ですが、例年より規模を縮小する形で準備を始めます。例年行ってきた組体操やダンス等の演技については、実施はいたしません。密を避けることはもちろんですが、臨時休校のために不足した授業時数を補うために、多くの練習時間を割くことができないからです。今年度の運動会は、徒競走と競技で構成します。内容構成の他にも、午前中のみとして時間短縮したり、来校者を限定したりします。声を出しての応援もご遠慮いただくことになります。

毎年、中富小の行事を楽しみにしてくださっている保護者・地域の皆様には申しわけありませんが、ご理解をいただきたく存じます。

しかしながら、来校される方の数を減らすことによって実現できることもあります。徒競走のゴール付近に、入れ替え制の撮影場所を設け、保護者の方には存分に撮影していただくと考えています。例年とは違う運動会であっても、主役の子どもたちには輝いて欲しいと願います。

屋外での運動会が精一杯の状況ですから、体育館に人を集めての音楽会は中止と判断しました。今後の行事について、お客様を招くこと等しばらくの間、制限が続くものと思われます。コロナ禍で子ども・保護者・地域の方々、皆が残念な思いをしています。しかし、今こそ中富小の関係者の皆で協力し合って、夢と希望のある未来をつくってまいりたいと思います。引き続きご協力をお願いいたします。

災害から命を守る

台風の時季が刻々と迫ってきたと感じます。天気予報の雲画像では、雲のかたまりにドキッとします。天気図では太平洋高気圧の勢力がいつも気になります。

昨年度は台風15号による強風、台風19号による大雨、大きな災害に見舞われました。まだまだ、残暑が厳しく熱中症への警戒中ですが、いずれ迫ってくる台風についても意識を高めておきたいと思います。

台風による大雨や突風など天気予報で備えることができる災害もあれば、大地震のように突然襲ってくるものもあります。注意していても、遭遇してしまう雷や突風・竜巻というものもあります。災害のときどう自分の命を守るか、どう家族で連絡をとるか、ご家庭で話題にしてください。

9月1日は防災の日です。中富小では明日、避難訓練を実施します。